

H22年 西日本弁理士クラブ若手会 合格者交流会 開催報告

平成22年12月7日（火）の18：30より、今年の若手会の最後のイベントである『合格者交流会』を近畿支部で開催いたしました。

『合格者交流会』は、これまで若手会を運営する運営委員を中心とした知財忘年会に本年度の合格者を参加してほしいという吉本リーダの発案により、若手会の公式行事として今回初めて行われた企画であり、どれだけの合格者が参加していただけるか不安でした。

しかし、蓋を開けてみれば、本年度合格者36名、既会員32名の多くの方にご参加いただき盛大な交流会となりました。

今回の交流会では、合格者と既会員とが少しでも多く交流していただくため、余興として皆様が交換された名刺を使った名刺ビンゴを企画しておりました。この名刺ビンゴは、受付時に集めた名刺の中から1枚ずつ抜き出して読み上げていき、名刺交換した名刺の中に読み上げられた名刺が所定枚数あればビンゴというゲームで、景品も多数(?)用意していました。

交流会の開始前には、司会の谷先生よりその説明がされていたため、幹事長 北村修一郎先生の乾杯によって交流会は開始されましたが、合格者の多くは、用意した食べ物等には目もくれず、活発に名刺交換され、その様子に、うれしく思うとともに、少々戸惑うほどでした。

歓談の後におこなった名刺ビンゴでは、当初5枚でビンゴとしていたものの、あまりにも早くビンゴが成立しそうだったので、急遽7枚でビンゴとルール変更しましたが、圧倒的な名刺交換数であった某事務所の女性合格者が早々とビンゴ成立させたのを皮切りに、次々とビンゴが成立し、豪華景品をお持ち帰りいただきました。中には、運営委員のビンゴ成立者もいました。

当初どれだけの合格者に参加いただけるか不安な交流会でしたが、このように、大いに盛り上がり、最後には、今年一年、非常に頑張ってくれた吉本リーダに感謝の気持ちを伝えるべく、女性運営委員より花束贈呈と、素晴らしい記念品(?)を贈呈し、無事終了しました。

このように、盛大な会を無事開催ができますのも、西日本弁理士クラブの活動にご協力いただけるクラブ員各位、そして、北村幹事長、合格者交流会の担当者、さらに若手会運営委員各位のおかげであると心から感謝するとともに、この場を借りて厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



(2010/12/12 報告：大田)